

郵司同友會の目的

本會ハ會員相互ノ親睦ヲ保チ意志ノ疎通ヲ計リ業務ノ進步

發達ヲ期レ相互救濟ヲ行フコトヲ以テ目的トス

▼本部ハ 横濱市海岸通郵船支店構内

▼指定會員宿泊所ハ横濱市羽衣町二丁目福田屋

國際海員勞働總會ゼノア會議ニ於テ 採擇セラレタル國際協約及勸告案 (承前)

日本海員側顧問 木田文平 報告

會議事項第一

海員勞働時間制限ニ關スル協約案

四十八對廿五ニテ否決

〔參列國廿六ヶ國委員八十名〕

議長ハ閉會ヲ宣シ次デ Mr. Ramsay 氏「上院議員」
各委員ニ對スル扶別ノ辭ヲ述ベ午後五時半散會
ス

決定セル協約案左ノ如シ

議題第一

船舶ニ於ケル海員勞働時間ノ制限ニ

關スル條約案

國際聯盟ニ屬スル國際勞働團體ノ總會ハ國際勞働
事務局理事會ニ依リ千九百廿年六月十五日「ゼノ
ア」ニ招集セラレ其ノ會議事項第一ニ掲グル昨年

十一月華盛頓會議ニ於テ採擇セラレタル一般ノ工
業的企業特ニ海上並ニ内海ニ於ケル運送業ニ從事
スル勞働時間ハ一日八時間一週四十八時間ニ制限
スルノ條約案ヲ海員ニ適用スルニ付キ必要ナル事
項及其ノ船舶乘組員數、船員室及保健ニ關スル規
則ニ及ボス影響ヲ考慮シタル後該提案ノ採擇ヲ決
議シ且ツ之ヲ國際條約案ノ形式トナス可キモノナ
ル事ヲ決定シタル上國際勞働團體ノ構成員タル各
國ノ批准ヲ得ル爲メ千九百十九年六月廿八日ノ
「ヴェルサイユ」條約千九百廿年六月四日ノ「グラ
ントリヤノン」條約ノ勞働ニ關スル條章及ビ特ニ
千九百十九年六月廿八日「ヴェルサイユ」條約中ノ
「各國ハ一般工業ニ於テ未ダ一日八時間又ハ一週
四十八時間ノ制度ヲ實行スルニ至ラザル諸國ニ於